

# クラフトプレーンの作り方

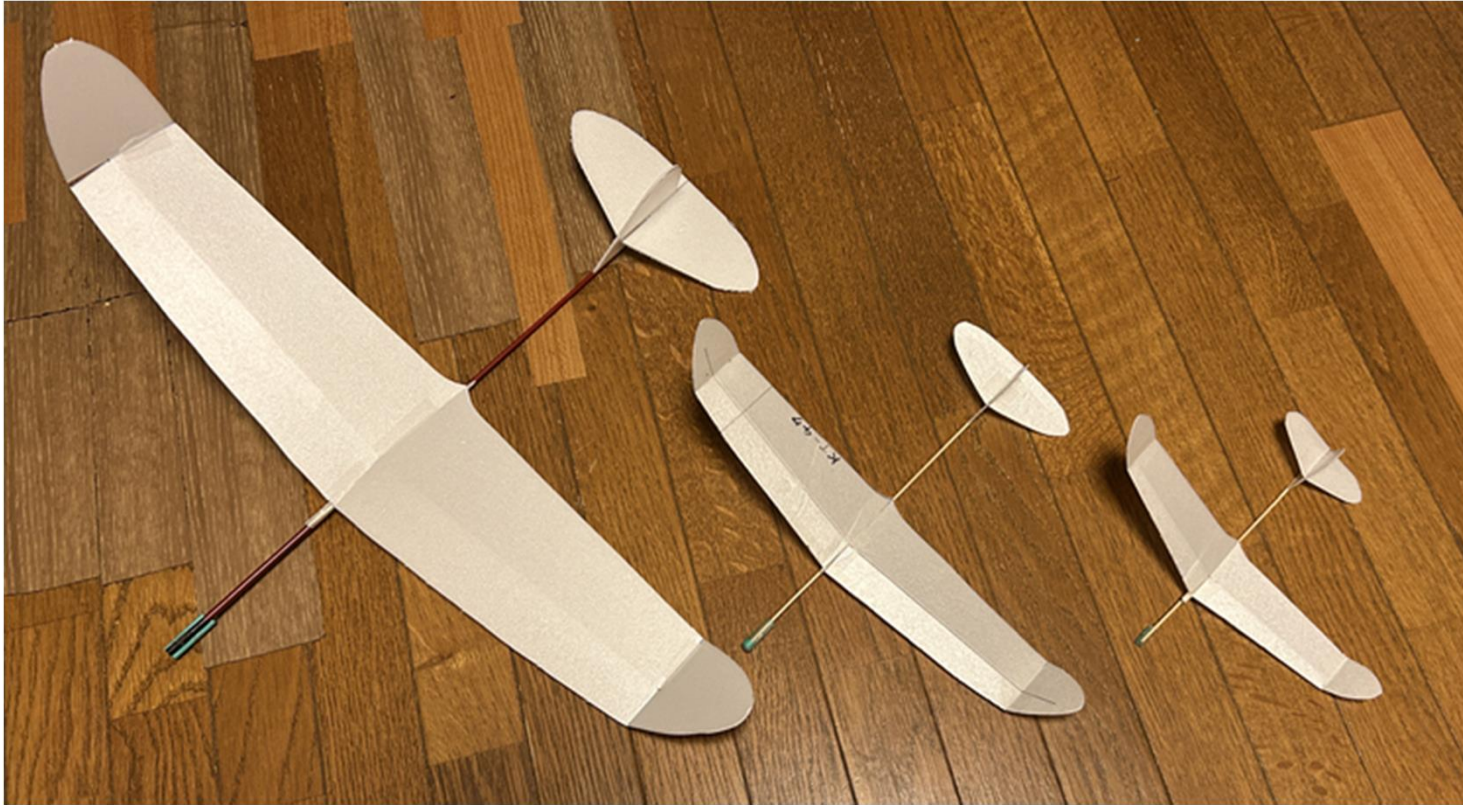
KT-47 Wind Rider7      1mm 発泡スチレンシートと竹ひご  
Kuniyuki tsujimoto( zero1962)      2024.08.31

ご質問は、下記まで、Facebook、LINEもOKです。

[kuniyuki.tsujimoto1182@nifty.com](mailto:kuniyuki.tsujimoto1182@nifty.com)

風に乗って飛行を楽しむ人をWind Rider と呼びます。

<https://kuniyukitsujimoto1.wixsite.com/tcpc>



発泡スチロールと竹ひごで使った  
クラフトプレーンの作り方。

出来上がったクラフトプレーン  
は、竹箸に輪ゴムを巻き付  
けたカタパルトで発射します。

これに**KF606**の**RC**パーツ貼  
り付けたらラジコン飛行機にな  
るよ。

**5m**ぐらい離れたところに紙  
コップをおいて狙って飛ばし  
て見ましょう！

まっすぐ飛ぶ様に、歪みやバ  
ランス調整して見て下さい。



写真 (1)道具

- (1) セロハンテープ
- (2) 両面テープ
- (3) 瞬間接着剤
- (4) デザインカッター
- (5) カッターマット
- (6) ハサミ
- (7) ボールペン
- (8) 金属定規

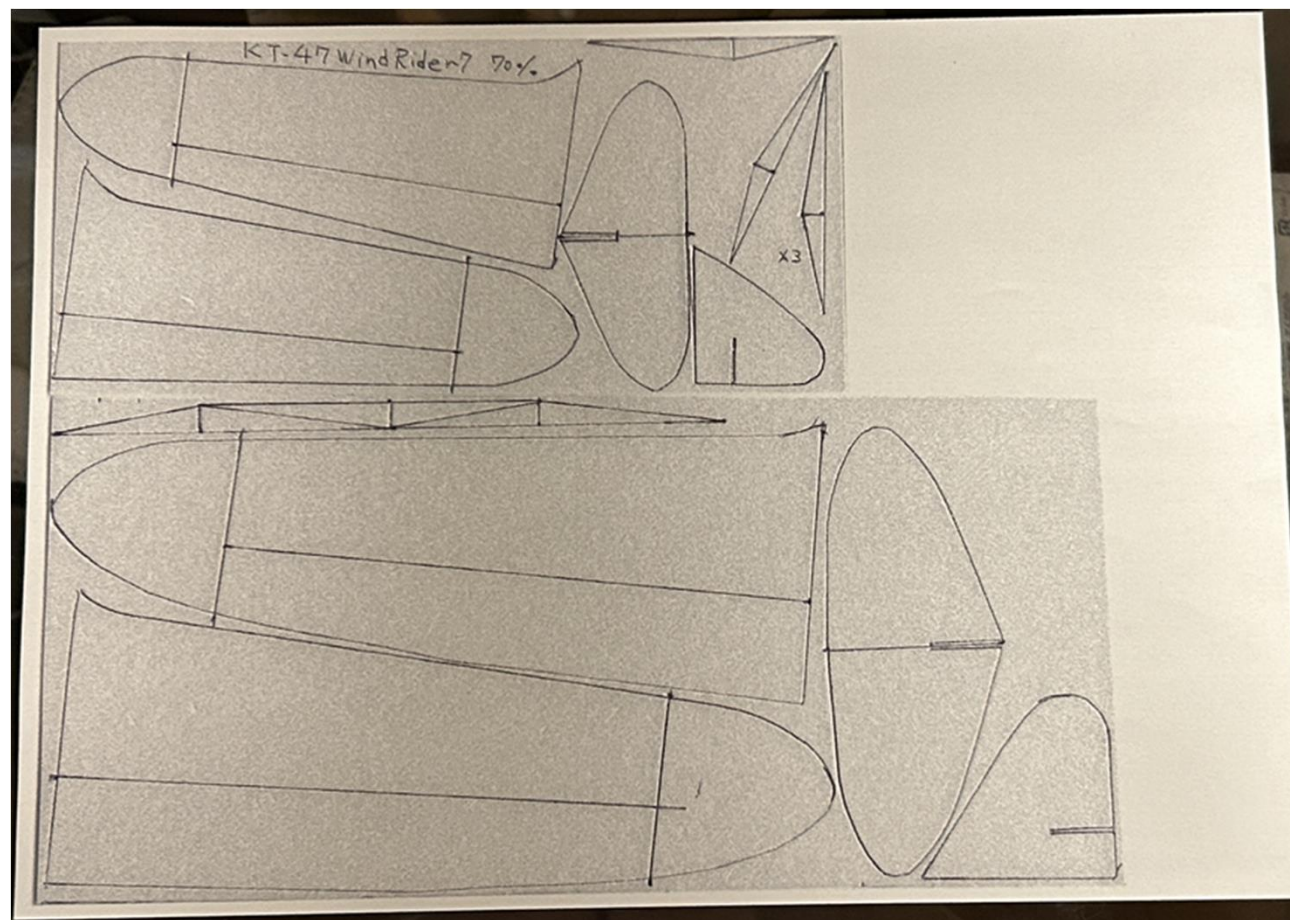
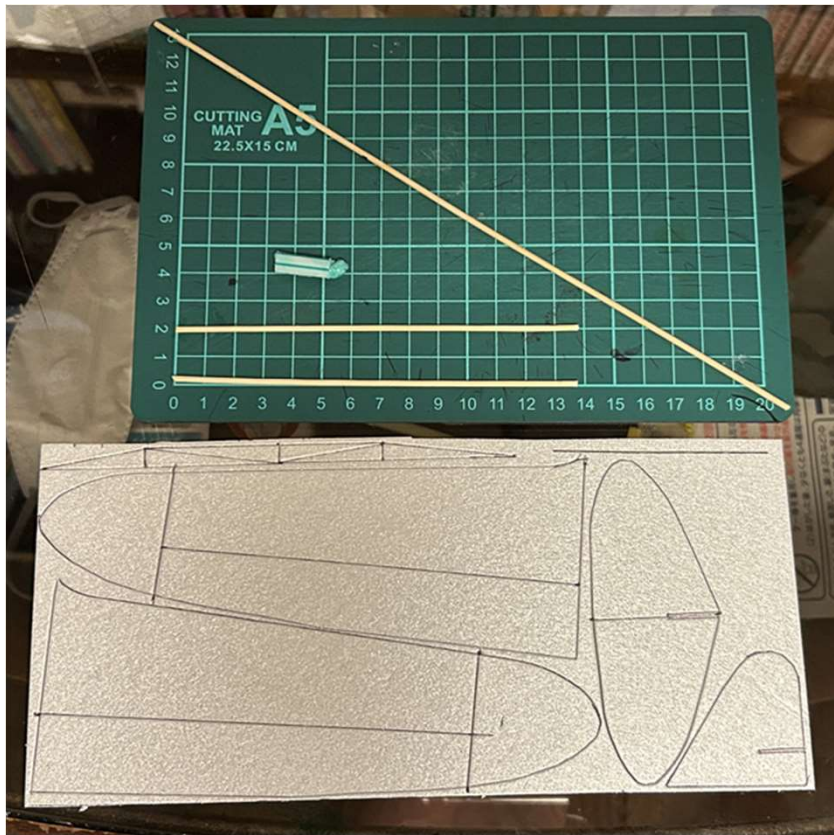


写真 (2)

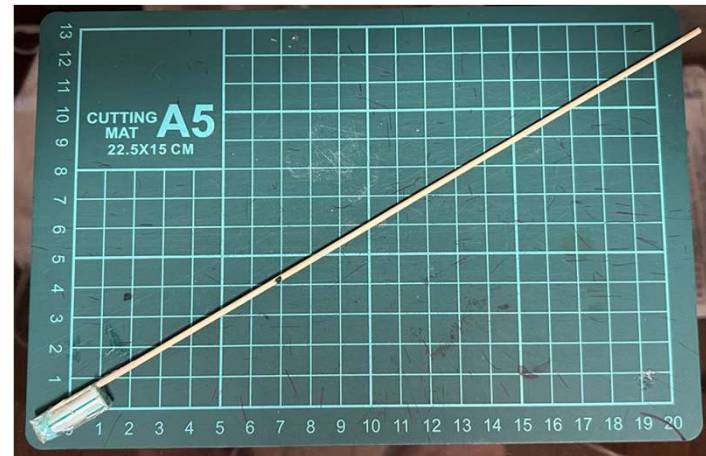
型紙をなぞって発泡スチレンシートにケガキします。





写真(3) 材料

- ・発泡スチレンシート
- ・竹ひご 0.8mm x 140mm 2本、0.8mm x 260mm 1本
- ・ピアノ線 0.5mm x 80mm 1本
- ・油粘土+ストロー 少々



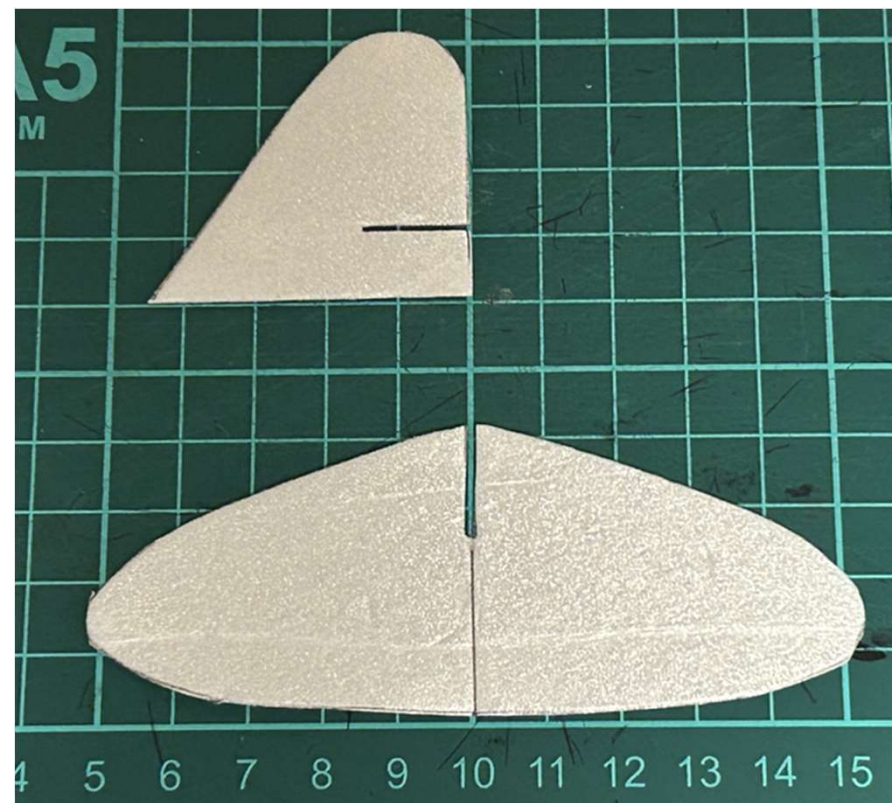
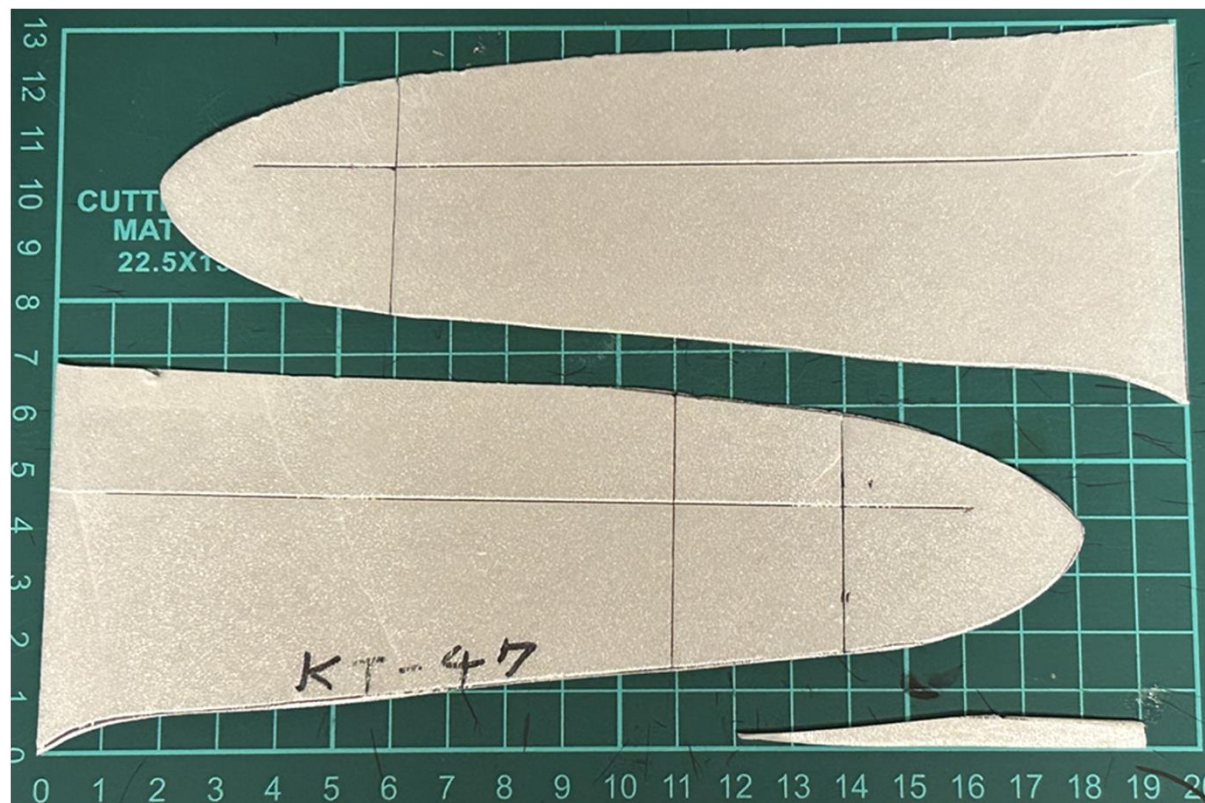
写真(4) 【オモリの取付】

2cmぐらいのストローに粘土を詰めたオモリを  
0.8mm x 260mmの竹ひご先端に下からセロハンテープ  
で貼り付ける。

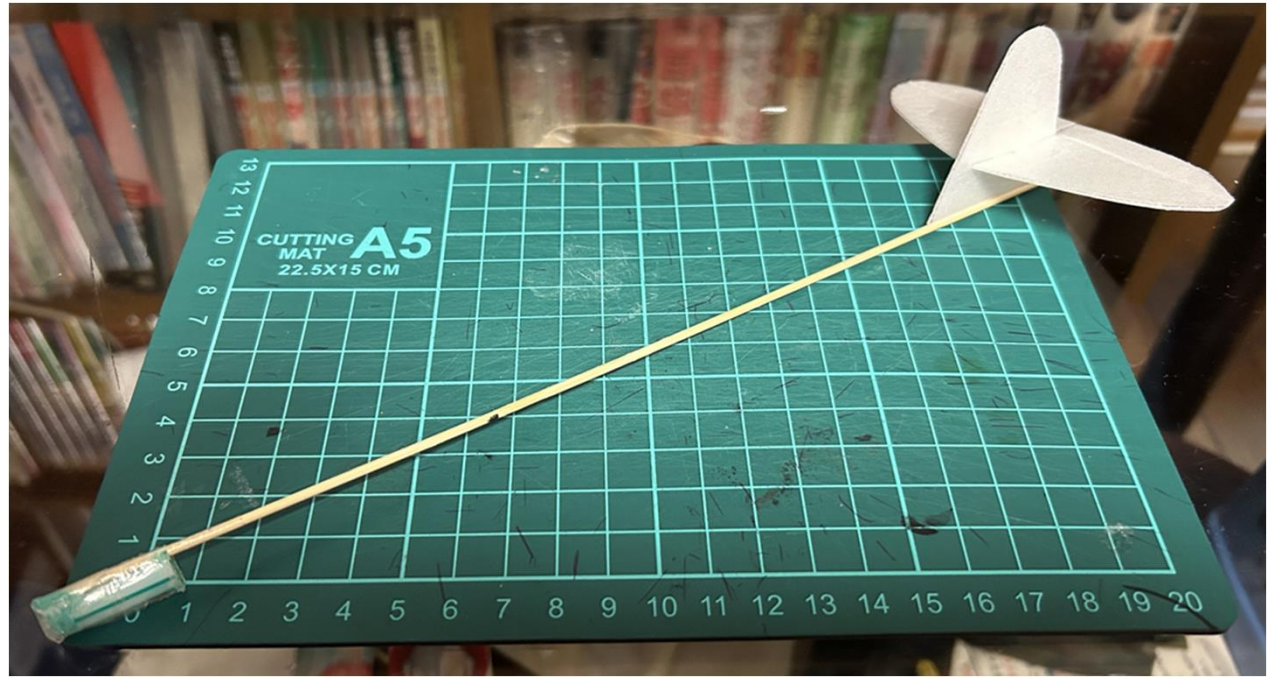
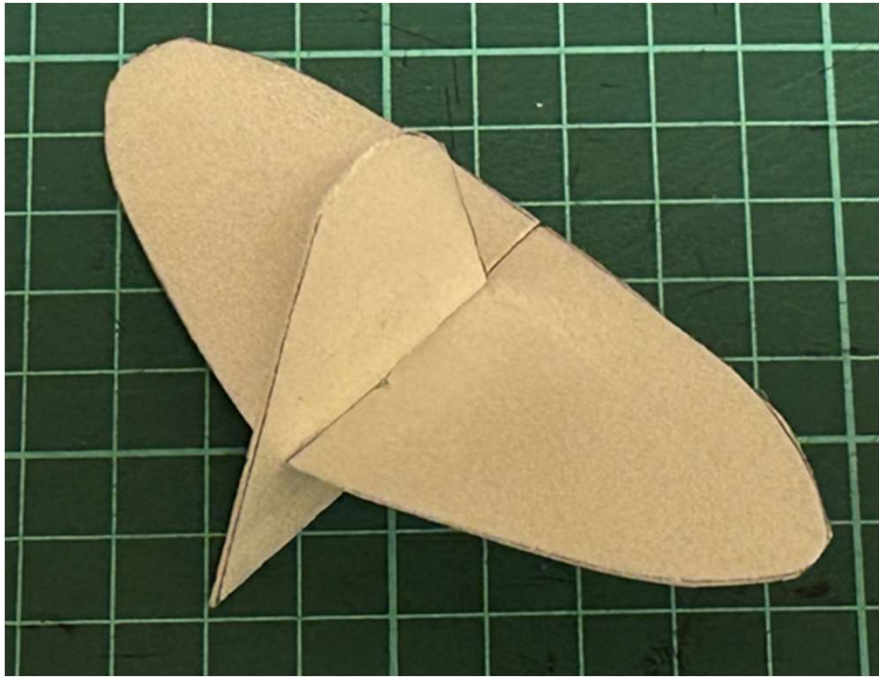
手投げで滑空状態を確認しながら、  
主翼の前後位置で、重心位置を調整する。  
ゴムカタパルト発射時、抜けることがあるので、  
瞬間接着剤を流し込んで固定する。

写真 (5)(6) 【切り抜き】

部品単位に発泡スチレンシートから切り抜き、ケガキ線に沿って正確に切り出す。

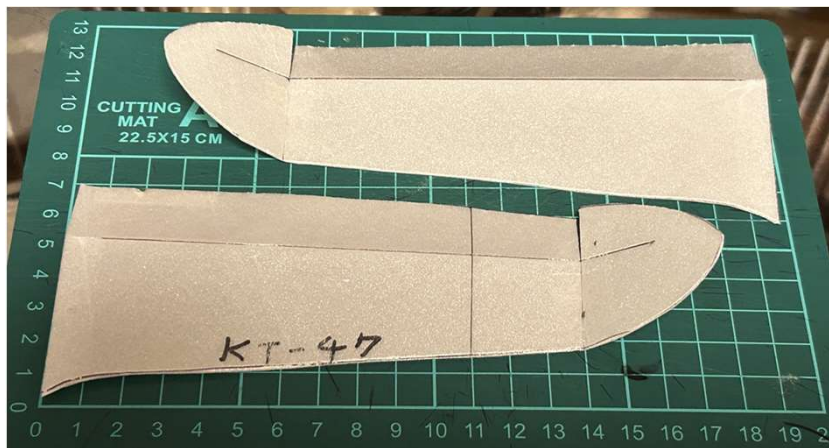






### 写真(7)(8) 【尾翼組立】

水平尾翼と垂直尾翼の切込みを組み合わせではめ込む。  
セロハンテープで4つの隅を根本までしっかり貼り付ける。  
垂直尾翼をセロハンテープで竹ひご後端に貼り付ける。



### 写真(9)(10)(11)(12) 【主翼組立】

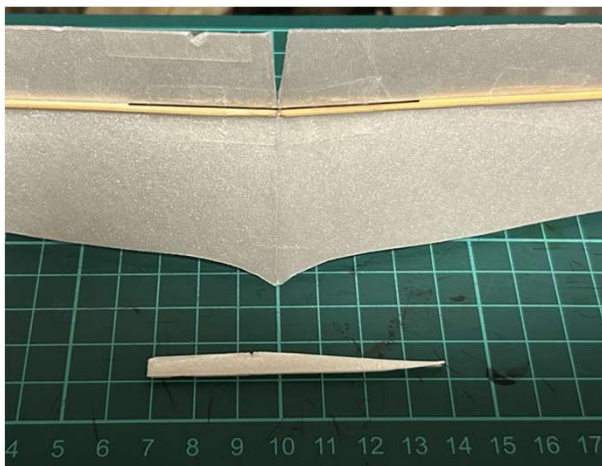
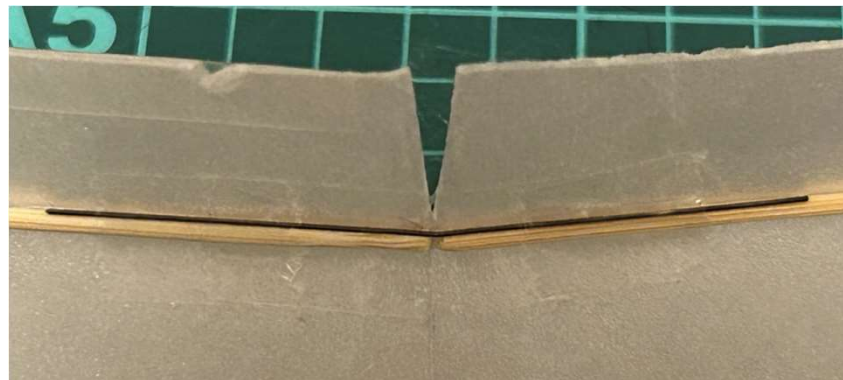
主翼を山折りして翼弦をつける（山折りがきつ過ぎると空気抵抗が大きくなるので、かるくでよい）

左右の主翼部品の2段上反角ケガキ線で谷折りする。5degぐらい。裏側をセロハンテープで補強する。

表側も角度を維持するようにセロハンテープ貼付けする。

左右の主翼部品を中央で合わせて裏からセロハンテープで貼り付ける。表側から上反角を維持するようにセロハンテープで貼り付ける。





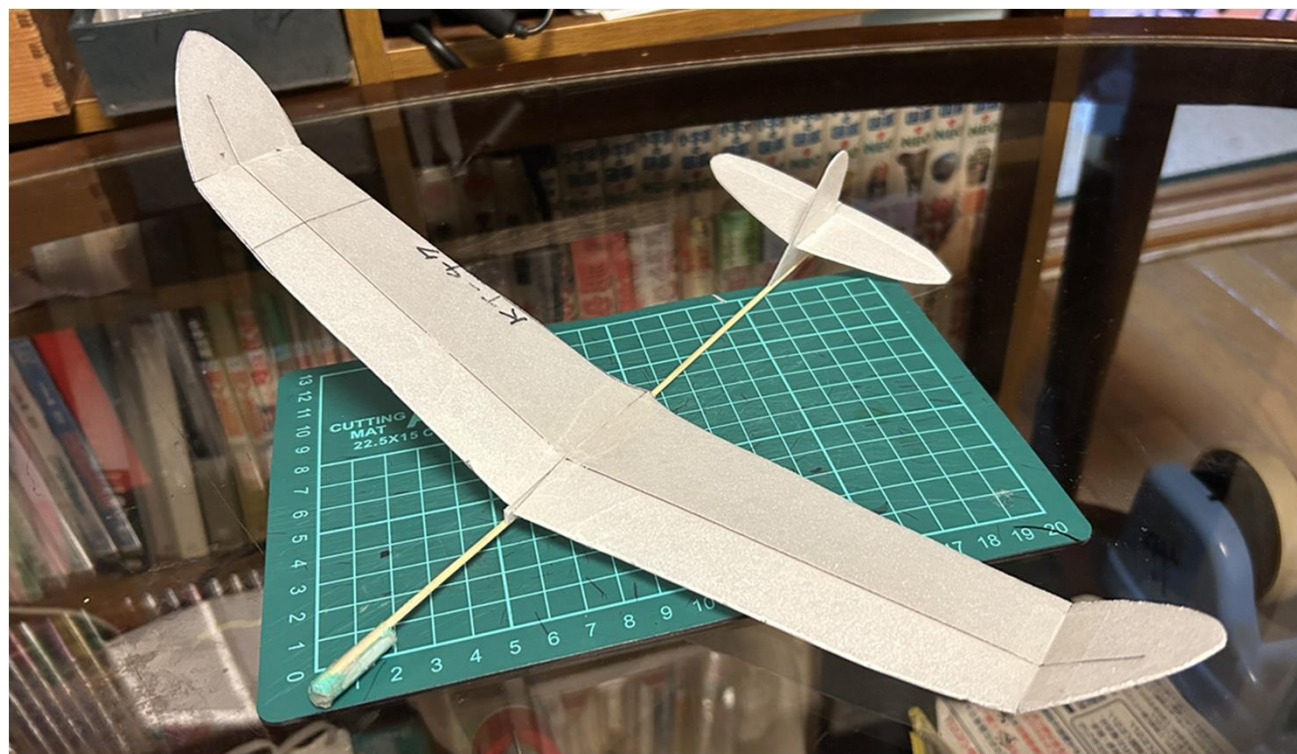
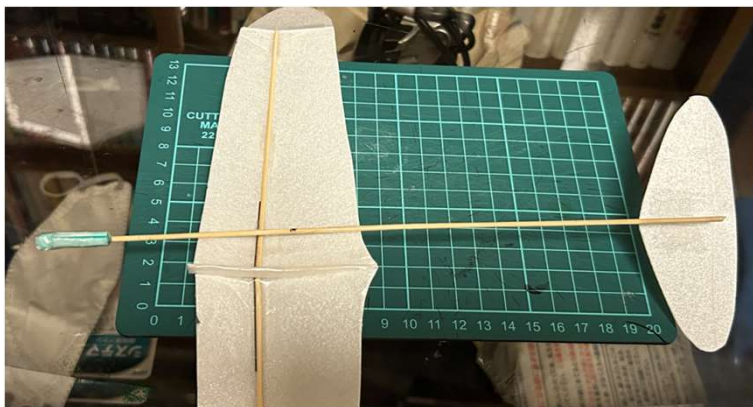
写真(13)(14)(15)(16) 【主翼剛性強化、】

竹ひご 0.8mm x 140mm 2本を主翼裏側から翼弦の折り目に沿ってセロテープで貼り付ける。

ピアノ線 0.5mm x 80mm 1本を中心40mmのところで5deg程度への字に折り曲げ左右の竹ひごに沿ってセロハンテープで貼り付ける。

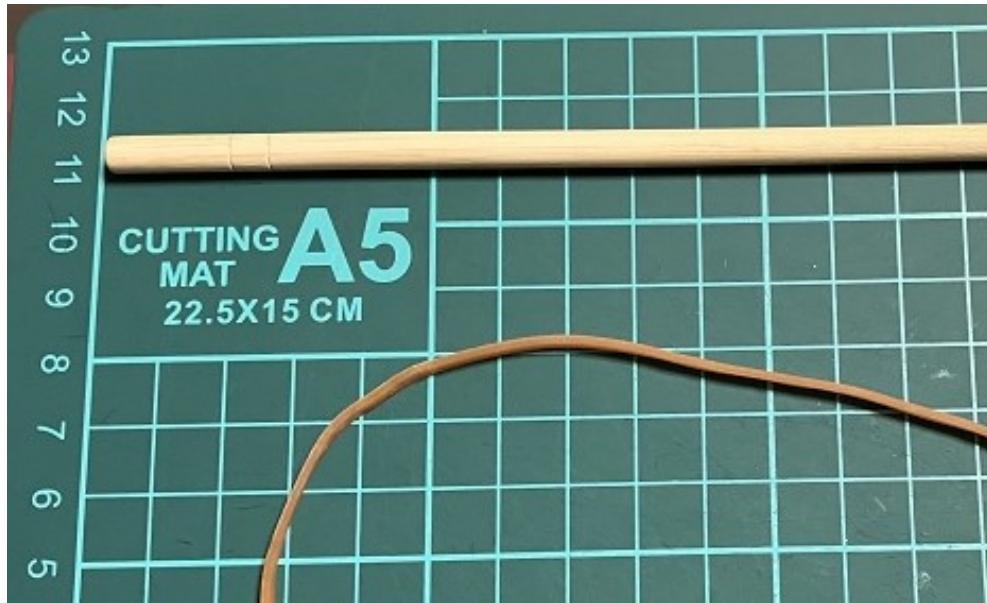
主翼ベースは、シートを2枚両面テープで張り合わせて、主翼裏側中心に沿って貼り付ける。





### 写真(17)(18)【主翼の取付】

竹ひご先端から90mmのところにマジックで印をつけておき、主翼翼弦の折り目の位置に合わせる。  
セロハンテープ5cmぐらいの端を5mmぐらい折り返しはがすためのタブを作る。  
胴体竹ひごを抱くように中心、後端、先端の三か所をセロハンテープで貼り付ける。



### 写真(19)(20)(21)【ゴムカタパルト組立】

16cm径輪ゴムと丸竹箸で機体発射用のゴムカタパルトを作ります。  
中の図のように丸竹箸の先端に輪ゴムをくくりつける。